

令和4年度 年間授業計画

東京都立小平高等学校

教科	科目名	単位数	対象学年	履修形態
地歴	日本史 A	2	2	必修

教科書	補助教材・教具等
『日本史 A』 (山川出版社)	『最新日本史図表』 (第一学習社)、『新日本史史料集成』 (第一学習社)、『日本史用語集』 (実教出版)、『ゼミナール日本史』 (浜島書店)

科目担当者	塩崎哲夫・関田和行
-------	-----------

期間		授業計画	予定時数	具体的な指導目標
1 学 期	中間 考 査 ま で	近世社会の動揺と近代への胎動 (幕藩体制の動揺と政治改革 / 新しい経済構造と学問の芽生え / 日本をとりまく世界の変容)	9	江戸時代後半期の幕藩体制の動揺・改革期とペリー来航から明治維新までの激動期を政治・外交、経済・社会、文化面から理解させる。
	期 末 考 査 ま で	開国と明治維新 (アジアの激動と日本の開国 / 江戸幕府の滅亡 / 明治維新)	10	
2 学 期	中間 考 査 ま で	開国と明治維新 (富国強兵 / 立憲制の成立 / 立憲政治の展開)	8	開国後の日本の近代化を富国強兵・殖産興業の政策面から捉えさせ、また明治前半期の立憲国家の成立を自由民権運動を中心に理解させる。
	期 末 考 査 ま で	立憲国家の成立 (自由民権運動 / 立憲制の成立 / 立憲政治の展開)	13	
3 学 期	学 年 末 考 査 ま で	立憲国家の成立 (日清・日露戦争 / 産業革命と社会の変容 / 明治の文化)	7	日本の大陸進出と産業革命達成に至る過程を理解させる。

評価の観点・方法
定期考査と提出物を中心に学習目標の達成をもって評価する。